

茜 あかねぐも 雲

令和 4年

4月11日(月)

【No. 3】

『あかね色の空を見たよ』

茜(あかね)

この雲があるから 茜色に染まるんだね
この苦しみがあるから うつくしく見えるんだね
茜色の空は 希望の空

堂野 博之 詩



この詩は、岡山県に住む堂野博之さんの詩画集『あかね色の空を見たよ』(高文研刊)の一節です。堂野さんは、小学校五年から中学三年までの五年間、不登校を経験しました。その後、定時制高校に入学し、高校の仲間、教師、そして地域の方々に支えられ、人間と人生への希望を見出だしていったそうです。その後、養護学校の用務員として働き、同じく不登校を経験した女性と結婚して娘が生まれ、「茜」と名付けました。同書は、この自らの体験を綴った作品です。

作者は、この題名に込めた思いを次のように語っています。

「これはね、あかね色を夕焼けにイメージをおいてるんですけどもね。苦しいときってというのは空一面に雲がおおわれていて、もう光も何も見えない状態。でもいつかそれを乗り越えて、雲の切れ目から光がさすようになればね、苦しめていたその雲までも美しいあかね色に染まっているっていうことで。そうやって乗り越えていけばね、大切な時間だったと思えるようになって欲しいという。そういう意味を込めてなんですけど…」

みなさんは、今、中学3年生のスタートを切ったところです。これまでも、辛いことや苦しいことを経験したり、今現在もいろいろと悩みを抱えている人もいるでしょう。そして、始まったばかりのこの1年は、今までに経験したことのないような大きな困難に直面することも予想されます。ときには、挫折して何もかも投げ出してしまいたくなることもあるかもしれません。しかし、その困難を苦勞して自分の力で乗り越えたからこそ目にできる美しい風景があるのです。そのことを頭に刻んでおいてほしいのです。

「辛い経験をした人ほど、人には優しくできる」という言葉があります。自分が辛い思いをしたからこそ、相手の痛みがわかるということでしょう。中学校生活最後の1年、ぜひ困難から目を逸らすことなく、自分の進む道を自分の力で切り開いていってください。自分を支えてくれている様々な人たちがいることを忘れないでください。そして、最後に144人の仲間のみんなと、「あかね色の空」をながめられる日を迎えましょう…。

『3年生、今年の目指す目標は！』

先週、3年生第1回の学年集会在体育館で開かれました。最初ということで、今年度3学年担当の7名の先生から、自己紹介を兼ねてみなさんに様々な話がありました。先生たちも、このメンバーを中心に『チームひばり』として、協力し合って頑張っていこうと思っていますので、よろしくお願いします！

さて、これから3年生の「学年目標」や「学級目標」を、各クラスの学級委員を中心に決めていくと思いますが、先生たちにもみなさんに、「今年はこんなことを意識して生活してほしい」という願い、言い換えれば“目標”を立てています。

1年生のときは、『いつでも、どこでも、全力投球！』でしたね。とにかく、初めての中学校生活で何事にも全力で取り組んで、頑張ることの楽しさや仲間と協力することの大切さを味わってほしいという願いが込めてありました。

2年生のときは、『今、何をすべきか考え行動しよう』でした。1年間の経験を生かして、何事にも工夫を加えたり改善したり、自分としてどうしたらよいのかを考えながら生活していったほしいという願いが込められていました。

みなさんはこの二年間、先生たちが考えていた以上の成果を上げて3年生に進級してきました。そこで、3年目の集大成となる今年の目標は、

『自分の力で目指す道に踏みだそう』 に決めました。

この目標には、「人の話や情報を鵜呑みにするのではなく、自分の頭で考え判断し行動していけるように努力し、自分の力で目指す道に進んでいったほしい」という願いが込められています。1年後、みなさんはひばり中をあとにしてそれぞれの道に進んでいくことになります。そこは、中学校とはまったく別の世界だと思います。そこで問われるのは、自分を取り巻くたくさんの情報の中から、何が正しくて何が違うのかななどを、自分の目で見えて自分の頭で考え判断していく姿勢だと思うのです。これからの世の中を生きていく上で、人の話に全く耳を傾けないのでは困りますが、人の話をそのまま信じ込んでしまうのも危険すぎます。やはり、“自分の頭で考え判断していく姿勢”が大切になるのです。

この1年間は、そう遠くない将来、自分の力で社会に足を踏み出していく日に向けての心構えを、みなさんに養っていったほしいのです。まさに、ここから始まる令和4年度は、中学校生活の締めくくりの年であるのと同時に、新しい世界への旅立ちの年なのです。みなさんにとって意義深い年になるよう、この目標を頭において悔いの残らぬように過ごしてってください。

＜委員・係を決めよう！＞

令和4年度前期委員・係決めを、明日12日（火）5校時に行います。各種委員は、1、2年生をリードしながら学校を支えていく大切な役目ですし、係は各クラスの生活を成り立たせていくための大切な仕事です。一人一役、どの仕事が欠けてしまっても、ひばり中は円滑に進んでいくことができません。ぜひ、しっかりとやっっていこうという覚悟を決めて、“責任感をもって”積極的に立候補してくれることを期待します！